



## クリスマスコンサートを開催しました

12月14日に当院のエントランスホールにて、地域医療を考える会と小林市立病院交友会との共催でクリスマスコンサートを開催しました。患者さんやご家族の方々に楽しいひとときを過ごしていただきました。

今年も、地域の皆様に多くのご協力をいただき、ありがとうございました。



もみのき保育園



大出水 陽香さん



小林看護医療専門学校



アンサンブル・アダージョ

## ELNEC-J 臨死期のケア

5月からスタートしたELNEC-Jの講義内容を紹介します。  
12月13日のモジュール8では、患者さんが人生を完成する最期の時期に最善のケアを提供するために必要なことについて学びました。

死は誰にでもいつかは訪れますが、死に対する受け止め方や死への向かい方は一人ひとり異なります。看護師は、それぞれの患者さんやご家族の要望を把握し、平穏、尊厳を保って過ごせるよう配慮をしなければなりません。いつでも患者さんやご家族の立場に立ち、不安を和らげ気持ちをサポートする誠実なコミュニケーションが必要です。

### ELNEC-Jとは

「米国のアメリカ看護大学協会とCity National medical Centerが共同して設立した教育プログラムの日本語版です。  
エンド・オブ・ライフ・ケアや緩和ケアを提供する看護師に必須とされる能力修得のための体系的なプログラムとなっています。

### 臨死期の苦痛

#### 【身体的苦痛】

- ・だるさ、息苦しさ
- ・食欲不振
- ・痛み 等

#### 【精神的苦痛】

- ・不安や恐れ
- ・いらだち
- ・孤独感 等

#### 【社会的苦痛】

- ・仕事上の問題
- ・経済的問題
- ・家庭の問題 等

#### 【スピリチュアルペイン】

- ・人生の意味
- ・罪の意識、自己への悲嘆
- ・喪失感、虚無感
- ・死生観
- ・死の恐怖 等

### 臨死期のケア

- ・傾聴、寄り添い
- ・患者さんやご家族の身体的、精神的、社会的、スピリチュアルなニーズを把握し、様々な角度からケアを行う
- ・多職種と連携したケア



### 取材者からひとこと

ELNEC-Jの講義を取材させていただいています。受講生の皆さんは、患者さんやご家族の心に寄り添うためにどうすれば良いか、毎回真剣にディスカッションしています。

人は誰もが必ず人生の最期のときをむかえます。エンド・オブ・ライフ・ケアは、全ての人にかかわる大切なことだと感じています。「もしもの時」の話をするのに抵抗がある方が多いと思いますが、この記事が興味を持つきっかけになれば幸いです。

事務部経営企画係  
柿木 良子